

留学報告書



大学の裏の湖



寮の写真

留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	英文：Pierce College 和文：ピアスカレッジ
留学期間	2024 年 8 月 ～ 2025 年 3 月
留学を開始した時の学年	2 年生

留学費用（概算）	
授業料（プログラム費用）	150 万円
宿舍費（1 か月あたり）	8 万円
食費（1 か月あたり）	4 万円
通学費（1 か月あたり）	1 万円
教科書代	2 万円
渡航旅費	15 万円
保険料	8 万円
その他（外出費）	30 万円

滞在形態関連	
1) 種類	
☒ 寮 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ ルームシェア	
2) 部屋の形態	
☐ 個室 ☒ 相部屋	
3) 設備	
☒ シャワー ☐ お風呂（浴槽） ☒ トイレ ☐ エアコン ☒ キッチン ☒ ランドリー ☒ インターネット環境 ☒ 食堂 ☐ 電話 ☒ Studying Room ☒ 宅配ボックス	

□その他（ ）
4) 住居を探した方法
□海外留学先大学の指定 □海外留学先大学のホームページ □留学経験者に聞いて ☑個人的に探した □その他（ ）
5) 大学までの利用交通機関と通学時間（片道）
利用交通機関：○バス □電車 □自転車 □徒歩 □その他（ ）
通学時間（片道）：8 分

現地情報
1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
☑はい □いいえ □わからない
2) 現地で病院にかかったことはありますか？
☑ はい（利用機関名：Multi care ） □いいえ
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
□はい ☑いいえ
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？
□はい ☑いいえ 「はい」の場合予防接種の種類：
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？
□留学先の友人 □日本にいる友人や家族 □海外留学先大学の先生 ☑海外留学先大学のカウンセラー □海外留学先大学の留学担当窓口 □ホストファミリーや RA（レジデンスアシスタント） □その他（ ）
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
平和でしたが、一度子供の誘拐があり警戒の警報が鳴りました
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？
問題なく使えました
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？
VISA は引き落としができたので基本的にはカード払いでしたが、一度引き落としをしました
9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？
隣に SAFE WAY があったので楽でした。現地で調達できないものは特にはないと思います。近くにアジアマーケットがあるのでそこで日本食はほとんど買えると思います。ゲームが好きな人はゲーム機を持っていたほうが良いと思います。私はスポーツが好きだったので、道具を持っていけばよかったと後悔しています。
10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？
□海外送金 □クレジットカード ☑口座振込 □その他（ ）
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。

寮に住む場合は RA という学生アシスタントとマネージャーがいるのですが、所詮 RA は 18 歳の学生なので自分で問題が起こった時には英語で自己解決をできるくらいの度胸があったほうがいいです。マネージャーもあまり学生に寄り添った活動をしてくれないので international office の Mary に私は全てのことを頼りました。

渡航について

1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？

☒ 留学先大学のピックアップサービス ☐ 公共交通機関（バスや電車） ☐ ホストファミリーのお迎え
☐ その他（ ）

2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？

☒ はい（期間：一日 ） ☐ いいえ

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

履修した授業科目名

Public Speaking

授業内容や試験、授業を受けた感想について

この授業は本当にお勧めしなす。理由として、国日の必修の Speaking のクラスと同じような内容ですし、Fredric の授業だと、9 割の学生が来ないので現地の学生とあまり交流できません。試験はありません、週に一度ビデオを送るだけです

履修した授業科目名

Critical Thinking

授業内容や試験、授業を受けた感想について

この授業は哲学の初歩を学ぶ授業で最初はソクラテスやプラトンといった哲学の創始者の歴史から始まり、身近な bias や fallacy を後に学びます。私はこの授業をお勧めします。理由として、先生の英語にあまり癖がないことや程よい課題の量で授業もとても面白いです。最後に最終課題を提出して終わりなのでテストはないです。

履修した授業科目名

English 102

授業内容や試験、授業を受けた感想について

連続して English101 と 102 を取りました。基本的には二つの授業は似ていて、週に一度のレポートを提出して、最後に 2000 文字ほどの最終レポートを提出します。基本的にはアメリカ人のための論文を書く授業なのですが、国日の生徒なら問題なく受けられます。またレポートは自分が書きたいものを書き、参考文献を探していくので主体的で楽しいです。

履修した授業科目名

US history

授業内容や試験、授業を受けた感想について

基本的には黒人の人に対して reparation を支払うかどうか最終課題のテーマになっており、そのテーマに対する意見をまとめていくためにアメリカの歴史をキング牧師の演説まで勉強します。個人的にはこの授業が一番面白かったです。しかし、週に 10 時間ほど授業以外の時間で勉強しなければいけないので相当しんどいです。最終課題は reparation を払うかどうかを友達にインタビューしてそれを録音するということでした。

留学体験記

留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由	もともと留学志望でアメリカに友達が多かったのでピアスカレッジを志望した。また自然が好きだったので公園に囲まれている大学を選んだ。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	渡航前に英語の勉強をしたが、全く最初は聞けなかったので洋画などを見たほうが良いと思う
留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等	外務省ホームページ
大学・学生の雰囲気（職場や同僚の雰囲気）	コミュニティカレッジなので、16 歳の友達もいれば 50 歳を超える学生もいた。みんな優しい雰囲気でした

滞在先の雰囲気	寮は静かで飲酒や騒ぐようなことは禁止だったのでただ寝泊まりするようなイメージ
留学先における交友関係	バドミントンサークルとインターナショナルサークルに所属していたのであまり交友関係には苦労はしなかった。
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	やはり最初の文化に慣れていく段階の時期が大変だったが、誰にもあるそうなのであまり気にしないほうが良いと思います。
留学先における学習、課題や試験	日本と違いバイトや電車移動の時間がないので多くの時間を勉強に使えたので評価も良かった
大学外の活動（課外活動や自由時間など）	バドミントンサークルに入っていると一か月に一回どこかに大学のお金で連れてってくれる。また色々な人と仲良くしていれば車で連れてってくれるのであまり心配しなくて良いと思います。
留学を志す人へメッセージやアドバイス	意地でも留学中には外向的になったほうが良いです！ずっと寮にこもっていることは日本のオンライン留学と一緒になので積極的に友達を作ってください。
就職活動について 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。例えば、留学前や留学中の就職活動へ向けた準備や、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。 ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。	
留学を通して日本の陶芸品に興味を持ったので、将来は田舎で陶芸教室を営みたいです	